

---

# デコ君とボコちゃん(4)

小林 太陽

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

デコ君とボコちゃん（4）

### 【Nコード】

N2355BA

### 【作者名】

小林 太陽

### 【あらすじ】

デコ君とボコちゃんが大変なことになってしまいました。その中で気付いたことは……。

新婚生活を送っていたある日のこと。

ボコ「今日、体調よくなって産婦人科に行ったのよ。そしたらね……」

デコ「つ、つ、ついに出来たか！」

ボコ「そうじゃないの。お医者様にデコボコ症候群だっていわれたの」

デコ「なんだい、それ？」

ボコ「一週間以内に、髭が生えてきたり、筋肉がもりもりしたり、声が低くなったり、終いにはちんちんが生えてくるのよ！」

デコ「えーっ！っ！！（ゴロゴロ……）」

デコ君はびっくりしてでんぐり返りしています。

ボコ「どうしよう（笑）」

それから、一週間が経ちました。

デコ「ボコちゃん！！ちんちんが生えてるよー！！」

ボコ「……」

デコ君は悩みました。悩んで悩み抜いて、十円ハゲが出来るほど悩みました。

ボコ「おっぱいも筋肉質になってぺったんこよ」

デコ「うーん」

その夜、デコ君は神様をお願いをしました。

デコ「かみさま、ボコちゃんを元に戻してください……うううう（泣）」

しばらくすると、神様が現れました。

神様「おまえは、ボコちゃんを愛していないのか？ ボコちゃんにちんちんが生えたから、愛せないのか？」

デコ「いいえ、かみさま。私はボコちゃんにちんちんが生えても、

愛し抜くと誓います」

神様「嘘つけ。建前ばかり取り繕っても無駄じゃ。しかしならば、凹凸では触れ合いにくかるうから、凹凸にしてさしあげよう」  
すると神様は消えてしまいました。

次の日、デコ君が起きるとあることに気付きました。

デコ「おっぱいが、おっぱいが生えてきた〜!!」

またまた次の日。

デコ「ちんちんが無くなって凹んでゆくよ〜っ!」

ボクササイズして脇で汗を流しているボコちゃんが言いました。

ボコ「あら、よかったじゃないの」

そして、その後日。

デコ「うわ〜ん! もう、ボコちゃんのおっぱい、もめないなんて

(泣)」

ボコ「ふん! これからはあなたがもまれる番よ!」

ボコちゃんの攻めが始まりました。

デコ「うわ〜ん! おっぱいもまれたくないよ〜!……あはははは

は、あはは、くすぐりたい」

ボコ「うるさいわねえ。あなた感じないってのはね、陰徳が足りないのよ!」

デコ「いいや、ボコちゃんの揉み方が荒いからだよ!」

デコ君はこうして、自分の陰徳のなさを、ボコちゃんはこうして、  
自分の陽徳のなさを悟りましたとさ。(おしまい)

(後書き)

すみません、やってしまいました……。。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2355ba/>

---

デコ君とボコちゃん(4)

2012年1月5日23時47分発行